

西部地区赤十字奉仕団基礎研修会が開催されました！

9月7日米子市ふれあいの里で、今年度最初の基礎研修会が、新会員を含め60人の参加で開催されました。

午前中は、絵本の朗読を通じて赤十字の創始者のアンリーデュナンを理解し、金田委員長の講義で、赤十字の基本的な知識や救護活動が奉仕団活動の大きな柱であることを確認しました。

午後からは、間接圧迫止血法や保温・担架搬送や避難所で役立つガウン、リラクゼーションなど「災害時の応急対応に備えて」すぐ活用できる技術を体験しました。

参加者からは「防災訓練に活かせる内容だった」「とても楽しく学べた」との感想が聞かれました。最後まで熱心に参加され、笑いと質問が飛び交う研修となりました。

企画していただいた皆様方に感謝申し上げます。



金田支部委員会委員長の講義



全員で指の止血中